

小5

国語

読解

なまえ _____

読解 最後の一球

_____ がっ _____ にち

次の文章を読んで、問いに答えましょう。

- ① 大地が打席に立ったとき、試合はどんな場面でしたか。
- ア 一点差で勝っている イ 一点差で負けている ウ 同点である
- ② 監督は、大地に何と声をかけましたか。「」の中をぬき出しましょう。(12字)
- _____
- ③ 三球目を打つ前に、大地はどうしましたか。
- ア バットを長く持った イ 深く息をはき、バットを短く持ち直した ウ 監督の方を見た
- ④ 最後に先ぱいが「小さく笑って、ぼうしを取った」のは、どんな気持ちからだと思いますか。
- _____

六年生との最後の練習試合。五年生の大地は、九回の裏、二死満塁の場面で打席に立った。一点差で負けている。ここで打てなければ、試合は終わる。

マウンドには、チームでいちばん速い球を投げる六年生の先ぱいがいた。一球目、ストライク。二球目、空振り。大地のバットは、球の速さについていけなかった。

「力を抜いて、よく見ろ。」ベンチから、監督の声が飛んだ。大地は深く息をはき、バットを少し短く持ち直した。

三球目。白い球が、ゆっくりと大きく見えた。大地はバットをふり抜いた。かわいた音がして、球はセンターの頭をこえていった。

走者が次々とホームへ帰る。大地が一塁ベースをふんだとき、ベンチの仲間が、両手を上げて飛び出してきた。先ぱいは、マウンドの上で小さく笑って、ぼうしを取った。

